MOVE

Press Information 2006.10.05

DAIHATSU

CONTENTS

Vision 02

Concept 03.04

Exterior 05.06

Package 07.08

Interior 09.10

Utility & Amenity 11.12

Performance 13.14

Ecology 15.16

Safety 17.18

Variation 19

Vision

執行役員
福塚政廣

1979年ダイハツ工業（株）入社。
実験部で車両運動性能開発を担当後、
1985年から製品企画部で
主に軽乗用車企画を担当。
2002年型ムーヴ&ミラの開発責任者を経て
2006年から軽乗用全車種の
開発担当役員となる。

新型「ムーヴ」「ムーヴカスタム」は
次世代スモールカーの新たな未来を創造します。

現在、クルマを取り巻く社会は、
長期視野でのエネルギーや地球環境問題への対応、
また、直近では、原油価格の高騰や来年以降に予想される団塊世代の活動の変化など、
大きな変革期を迎えております。
これらの変革は、環境にやさしく、使い勝手に優れた軽自動車に対するニーズを
拡大させるとともに、求められる役割を多様化させています。

ダイハツは、スモールカーの新しいスタンダードの創造を目指したムーヴ・ミラを中心に、
広さを追求したタント、感性へのアプローチを試みたミラジーノ・ムーヴラテ、
軽自動車の本質を追求したエッセ、走りの質感革新を目指したソニカを発表。
スモールカーの世界を広げ、多くのお客様の声に応えてまいりました。

また、同時にエンジンの本質を追求したKFエンジンシリーズや、
省資源&低排出ガスを両立するスーパーインテリジェント触媒、
低燃費化に貢献するCVT（自動無段変速機）など、
時代を担う独自のパワートレーン技術を積極的に投入し、
スモールカーの可能性を切り拓いてまいりました。

そして、2006年10月。
ダイハツの技術と創意を集約した
新型「ムーヴ」「ムーヴカスタム」を発表いたします。
プラットフォームからエンジンまで全身一新。
スモールカーの概念を打ち破り、新たな次元に導くこのクルマに是非ご期待ください。

Concept

第2開発ブロック
チーフエンジニア
堀 信介

1979年ダイハツ工業（株）入社。
ボデー設計部で乗用車・商用車の車体設計を担当。2004年からムーヴの開発責任者となる。

最新技術を集結し、
クラスを超えた新次元へ進化した
新型「ムーヴ」、「ムーヴカスタム」誕生。

新型「ムーヴ」、「ムーヴカスタム」では、従来の延長線上ではなく、
まったく新しい次元に位置する軽自動車を作るべく、プラットフォームからエンジンまで全身一新。
パッケージ・質感・基本性能などあらゆる面で
スモールカーの概念を打ち破るクルマといたしました。

スタイリングは、今までのボクシィなスタイルから、流麗な線を描くエモーショナルなフォルムへ。
新しいスタンダードを創造するスモールカーにふさわしい、
よりスタイリッシュなデザインへと変貌をとげました。

そして、圧倒的な広さはさらに進化。
タイヤを大胆に四隅に配置したロングホイールベースや、
トンネルのないフラットなリヤフロアにより、今まで以上に開放感あふれる空間が広がります。

また、空間をフレキシブルに活用するシートスライドの採用や、
前席のサイドステップ部を低く設定することで乗降性を向上させるなど、抜群の使い勝手を実現。
従来よりご好評いただいているシートアレンジや収納スペースなども、
さらなる充実を図りました。

特に、はりきりミセスの「かろやかオールマイティ」というコンセプトをかかげたムーヴは、
気軽に街乗りを楽しんでいただけるよう、運転のしやすさ・使い勝手に配慮しています。
一方、ムーヴカスタムのコンセプトは「上質・快適移動体」。
持つ歓びを感じていただける上級装備を採用するなど、質感の高さを徹底追求しました。

さらに、最新のパワートレーン技術を採用し、燃費・走行性能・環境性能を大幅に向上。
会話の弾む静粛性能や、軽初となるSRSニーエアバッグやプリクラッシュセーフティシステムの
設定による、さらに進化した安全性能など、高い水準を実現した基本性能も、
ムーヴブランドの魅力を高めています。

誕生から11年。
常に進化を遂げ、新しい未来を切り開いてきた「ムーヴ」、「ムーヴカスタム」。
これまでご愛用いただいたお客様はもちろん、
新たにお乗りいただく方まで、ご満足いただけるものと確信いたしております。

企画の背景

- ライフスタイルや価値観の変化に伴なうスモールカーシフトの流れ
- 軽自動車ユーザーの行動範囲の広がり

（パーソナル・日常ユースはもちろん、ファミリー・レジャーユースでも積極的に活用するユーザーが増加）

2002年以降、積極的な新型車投入で新価値観を提案

充実のラインナップでユーザーニーズに対応

プラットフォームからエンジンまで全身一新

ムーヴが、クラスを超えた新しい次元へさらなる進化を遂げる

スタイル	超進化革新パッケージと新時代を表現する動的シルエットの両立
パッケージ	圧倒的広さをさらに進化させたパッケージ
質　感	軽のイメージを超越した内外装質感
基本性能	クラスをリードする「走り」「静かさ」「安全」「環境」性能
使いやすさ	見て、聞いて、乗って欲しくなるユーティリティ

**忙しい毎日をポジティブに楽しむ
はりきりミセスの**

「かろやかオールマイティ」

**日帰りレジャーを楽しみたい
ファーストカーユーザーのための**

「上質・快適移動体（ムーヴィングアメニティ）」

MOVE

MOVE CUSTOM

Exterior

流麗で躍動感あふれるシルエットへ、劇的に変化を遂げた新スタイリング。

「ビッグキャビン&コンパクトノーズ」を極めたスタイリング

ムーヴのDNAである「ビッグキャビン&コンパクトノーズ」をさらに進化させ、
流麗で躍動感あふれるシルエットに生まれ変わりました。
初代ムーヴで採用したバンパー上端からフロントピラーにつながる
特徴的なキャラクターラインのテーマをより際立たせることによって、
大きなキャビンスペースとコンパクトノーズのコントラストをより明快に表現しています。

MOVE

Photo:X

軽やかな躍動感をイメージした、アクティブ・スペーシャス・フォルム。

流れるような美しいシルエットに、ウェッジ基調のサイドウインドゥグラフィック、リヤブリスターフェンダー、ヘッドランプを組み合わせることで、軽快な動きを感じさせるエモーショナル・スタイルが誕生しました。また、リヤには、ムーヴのアイデンティティとして縦型の大型リヤコンビネーションランプを踏襲しました。

Photo:X

ヘッドランプ

メッキフロントグリル

サイドウインドゥ

大型リヤコンビネーションランプ

カラーバリエーション ※ は新色。★はメーカーオプション。

MOVE カジュアルで、華やかなボディカラー。

ジュピターベージュメタリック	ヴェネチアンレッドメタリック	パールホワイトⅢ★	ライトローズメタリック	ホワイト	シャンパンメタリックオパール	プレシャスブルーマイカメタリック	ブライトシルバーメタリック	ブラックマイカ

MOVE CUSTOM 洗練されたクオリティ感のあるボディカラー。

アストラルブラッククリスタルマイカ★	パールホワイトⅢ★	ルージュレッドクリスタルメタリック★	ミスティックレッドクリスタルメタリック★	プラチナグレーメタリック	シャンパンメタリックオパール	プレシャスブルーマイカメタリック	ブライトシルバーメタリック	ブラックマイカ

MOVE CUSTOM

Photo:カスタムRS

Photo:カスタムRS

先進・上質がすみずみにまで行きわたる、ダイナミック・スペーシャス・フォルム。

ムーヴカスタムらしさを極めた、マッシブで力強く上質感のあるデザインを追求。新時代にふさわしい斬新なスタイリングとしました。

フロントは4灯タイプのプロジェクター式ディスチャージヘッドランプや、大型フロントグリルにより精悍な表情を演出。

フロントからサイド・リヤへ回り込むエアロパーツが、ロー&ワイドで迫力のあるプロポーションに仕上げました。

リヤは光の剣、ビームサーベルをイメージした縦型の大型リヤコンビランプを採用。

また、カスタムRSには、16インチアルミホイールを標準装備するなど、あらゆる角度から先進性とオリジナリティを実現しています。

プロジェクター式ディスチャージヘッドランプ（ロービーム・オートレベリング機能付）
（カスタムLを除くカスタム全車に標準装備）

ドアミラーターンランプ
（カスタムLを除くカスタム全車、X Limitedに標準装備）

大型リヤコンビネーションランプ

クラス初※ **16インチアルミホイール**
（カスタムRSに標準装備）
※軽FF乗用クラス。2006年9月現在。ダイハツ調べ。

Package

進化したパッケージによる圧倒的な広さ。
前後左右すべてのゆとりがさらにアップ。

新型ムーヴ、ムーヴカスタムでは、プラットフォームを一新。エンジンルームのコンパクト化や、タイヤの四隅配置による2,490mmのロングホイールベースにより、軽最大※1の室内長2,110mm（2WD車）を実現。また、長い室内長を生かした前後席の最適配置により、前後カップルディスタンスは軽自動車トップ※1の1,065mm※2としました。さらに軽自動車最大※1の室内幅（1,350mm）と合わせ、コンパクトな外観からは想像できないほど広いキャビンスペースを実現。
大人4人がゆったりくつろげる新次元のパッケージです。

さまざまなシーンに対応できる、多彩なシートアレンジ

左右分割してのリクライニング機能により、フルフラット、リヤ片側格納など目的に応じて有効に使うことが可能です。また、荷室を広げたい時には、「ワンモーション荷室フラット」によりリクライニングレバーを解除してシートバックを倒すことで、連動してクッションが沈み込み、フラットな荷室になります。

ロングソファモード

フロントサイドフラットモード

ハーフラゲージモード

フルラゲージモード

※1.2006年9月現在。ダイハツ調べ。
※2.ダイハツ測定値。

数値はすべて2WD車。

広々ラウンジ空間

軽自動車トップ※1となる1,065mm※2の前後カップルディスタンスや、トンネルのないフラットなフロア（2WD車）、255mmのリヤシートスライドにより、ゆとりの後席レッグスペースを実現。乗る人が一番ラクな姿勢をとれるように配慮し、まるでラウンジでくつろいでいるかのような、快適な空間を創り出しました。

段差を低くおさえた前席サイドステップ

フロントドアのサイドステップ部の張り出しを低く設定することで、室内フロアとの段差を縮小。スカートの女性でも容易に乗り降りできます。

運転しやすい最小回転半径4.2m

ロングホイールベースにもかかわらず、最小回転半径4.2mを実現。狭い路地などでも安心して走れる取り回しのよさを実現しました。
（L、Xの4WD車）

乗り降り、積み降ろしに嬉しい約90度開きドア

5つのドアは、いずれもフルオープン約90度まで開けることができます（中間2段ノッチ付）。乗り降りがしやすく、チャイルドシートの利用や大きな荷物の積み降ろしなどもスムーズに行うことができます。

Interior

ラウンジ感覚のくつろぎを演出する、質感の高いインテリア。
さらにムーヴ、ムーヴカスタム、それぞれの個性を明確に表現。

先進性と機能性を備えた、アーチシェイプのインストルメントパネルが特徴的。立体的な造形で躍動感のある
フローティングバイザーは室内に光を呼び込み、広々とした室内をより開放的に見せています。

MOVE

Space de-light ～明るく華やかな室内空間～

インパネセンターシフト
操作性に優れているうえ、足元スペースを広く確保できるインパネセンターシフトを採用しています。
（L（5MT）を除く全車に標準装備）

大型1眼センターメーター
シンプルなデザインではっきり見やすい
大型1眼センターメーターを採用しています。

明るくてインテリア性の高い2トーンカラーのインストルメントパネル。
インパネセンターシフト、大型1眼センターメーターを採用し、使い勝手にも配慮しました。

左右に伸びやかなラインを施した、広々感を高めるベンチシート。
シート色は清潔感のあるライトグレーです。

オートエアコン
作動状況が一目でわかる液晶ディスプレイ付の
オートエアコンを採用。
操作性に優れたプッシュ式の
コントロールパネルです。
（L、カスタムLを除く全車に標準装備）

MOVE CUSTOM

High quality mind ～心に響く上質な室内空間～

ルーフイルミネーション
LEDランプによる美しい照明が、夜間の室内視認性を高めるとともに高級な室内空間を演出します。
（カスタムX Limitedに標準装備）

MOMO革巻ステアリングホイール（ステアリングスイッチ付）
スポーティで質感の高いステアリングには、グリップから手を離さずに親指でエアコンやオーディオを操作できるステアリングスイッチを装備しています。（カスタムRSに標準装備）

シャープなシルバーラインが、横方向の広さを演出。自発光式メーターなど、高品質、高性能の装備を採用し、ファーストカーにふさわしい仕様としています。

モダンで先進性の高い、立体構造のシートファブリック。
シート色は室内をクールに引き締めるブラックです。

自発光式メーター
ブラックパネルの中に計器類が浮かび上がったように見える自発光式メーターは、昼夜を問わず視認性に優れています。
（カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSに標準装備）

モード1:平均燃費

モード2:瞬間燃費

モード3:航続可能距離

モード4:外気温

マルチインフォメーションディスプレイ
平均・瞬間燃費、航続可能距離、外気温というドライブに必要な情報を、視認性に優れた大型液晶ディスプレイに表示できます。
（カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSに標準装備）

Utility & Amenity

充実の運転サポート装備や、持つ歓びを高める上級装備を採用。豊富な収納による抜群の使い勝手も魅力。

リバース連動ドアミラー　軽自動車初※1

シフトポジションを〔R〕にすると、助手席側のミラーが下向きになり、車庫入れなどのバック時に見えにくい左後輪付近の視界確保をサポートします。

（X、X Limitedに標準装備。カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSにアドバンスドオペレーションパック※2としてメーカーオプション）

リバース連動リヤワイパー

フロントワイパーが作動をしているときに、シフトポジションを〔R〕にすると、リヤワイパーのスイッチがオフでもリヤワイパーが3回程度作動します。

キーフリーシステム（イモビライザー機能付）

電子カードキーを携帯していれば、キーを取り出さなくてもドアのロック&アンロックが可能。荷物を多く抱えているときにも便利です。また、電子カードキーかマスターキーがないとエンジン始動しないイモビライザー機能に加え、ハザードとブザーによるアンサーバック機能を採用しています。

（X、X Limited、カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSに標準装備）

電子カードキー（表・裏）
携帯しているとノブ操作だけでエンジンが始動できます。

プッシュボタンスタート　軽自動車初※1

キーフリーシステムの電子カードキーを持って、運転席に座りブレーキを踏みながらエンジンスイッチを押すだけでエンジンがかかります。

（カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSにアドバンスドオペレーションパック※2としてメーカーオプション）

アジャスタブルパック

ステアリングホイールを上下方向に調整できるチルト機構をはじめ、身長に合わせて最適なドライビングポジションを選べる運転席シートリフター、さらにシートベルトを自然な位置に移動できるアジャスタブルショルダーベルトアンカーを採用。快適なドライビングポジションが得られるように工夫しました。（全車にメーカーオプション）

チルトステアリング

運転席シートリフター

アジャスタブルショルダーベルトアンカー（前席）

夜間の使用性を向上させ、室内の高級感を高めるイルミネーション

パワーウインドゥや電動格納式ドアミラー、ハザードなどの操作スイッチはもちろん、カスタムX Limitedではフロアイルミネーションやグローブボックスランプを採用。同じ色調の光を放ち、クラスを超えた高級感あふれる雰囲気を演出します。

シートヒーター

座面から背もたれにかけて暖めます。運転席・助手席それぞれの操作が可能です。またエアコンよりも効きが速いので、寒い冬も安心です。

（カスタムLを除くカスタム4WD車全車にメーカーオプション）

オートライト

周りの明るさに合わせて、ヘッドライトを自動的に点灯・消灯させます。

（カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSにアドバンスドオペレーションパック※2としてメーカーオプション）

セキュリティアラーム

キーレスエントリー、キーフリーシステムで、簡単に設定・解除ができます。不正にドアを開けると、室内ブザーが鳴るなどして、外部に異常を知らせます。

セキュリティアラーム表示ステッカー

ファインコンディションルーム（車室内VOC※の低減）

臭いや、鼻・のどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒドなどのVOCを低減するために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、厚生労働省が定めた室内濃度指針以下としました。　※Volatile Organic Compounds（揮発性有機化合物）

※1.2006年9月現在。ダイハツ調べ。　※2.アドバンスドオペレーションパックとは、リバース連動ドアミラー、プッシュボタンスタート、オートライトのセットです。

大小様々な物をすっきりしまえる、効率のよい収納スペース。

❶インパネアッパーボックス（運転席）
すぐに手が届く位置なので、
ペンや手帳などの収納に最適です。

❷ワンプッシュ式オートオープンカップホルダー（前席）
使わないときには収納しておける便利なホルダーです。

❸グローブボックス
車検証などがすっきり収まる
サイズです。

❹インパネアンダートレイ（運転席）
折畳み傘やタオルなど、
少し長めの物も収納できます。

❺インパネスライドボックス
運転席、助手席どちらからも使い
やすい位置にある便利な収納です。

❻インパネロアボックス
CD、MDなどインパネまわりで
使うものの収納に便利です。

❼ドライバーズボックス
お財布など、頻繁に使うものを
置くのに適しています。

❽ドアポケット＆ボトルホルダー
（フロント）
500mℓのペットボトルが入る
使いやすい大きさです。

❾助手席シートアンダートレイ
シート下のデッドスペースを有効利用
しました。靴の収納にぴったりです。

❿ドアポケット＆ボトルホルダー
（リヤ）
500mℓのペットボトルが入る
使いやすい大きさです。

⓫ショッピングフック
（フロント/助手席シートバック）
バッグや買物袋などを手軽に
かけられるフックを設けました。

⓬助手席シートバックポケット
地図やガイドブック、
大判の雑誌などが収納できます。

●ラゲージアンダーボックス
工具箱などいざという時に
使いたいものをどうぞ。

●バニティミラー（運転席/助手席）＆
チケットホルダー（運転席）
身だしなみを整えられる嬉しい装備です。
（L、X、カスタムL、カスタムXに標準装備）

●照明付バニティミラー（運転席/助手席）＆
チケットホルダー（運転席）
チケットホルダーは駐車券などを置くのに便利です。
（X Limited、カスタムX Limited、カスタムR、
カスタムRSに標準装備）

●フロントセンターアームレスト
（ボックス付）
サングラスやお財布、携帯電話など
すぐ使いたいものが収納できます。
（カスタム全車に標準装備）

●オーバーヘッドコンソール
めがねやポケットティッシュなど、
すぐ手が届くところにしまっておけます。
（カスタムX Limitedに標準装備）

Performance

最新のパワートレーン技術を集結。
パワフル&スムーズな走りと低燃費を両立。

パワフル&クリーンな先進のトパーズネオエンジン、低燃費とスムーズな走りを実現するCVTなど最新のパワートレーン技術が集結。
今回新たにKF−VEエンジン&CVTの組み合わせを初採用しました。
さらに、スーパーインテリジェント触媒や触媒早期活性化システムと合わせ、低燃費&低排出ガスを実現しています。

TOPAZ NEO
ツインカムDVVT3気筒12バルブ
KF-VE

最高出力(ネット)43kW〔58PS〕/ 7,200rpm
最大トルク(ネット)65N・m〔6.6kg・m〕/ 4,000rpm

23.0 km/ℓ (2WD・CVT)10・15モード走行燃料消費率

燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。
実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、
それに応じて燃料消費率が異なります。

平成22年度 燃費基準+20%達成車
L(5MT)、X Limited、カスタムX Limited

平成22年度 燃費基準+10%達成車
L(4AT)、X、カスタムL、カスタムX

★★★★ 低排出ガス車
平成17年 排出ガス基準75%低減 窒素酸化物大幅低減
L、X、X Limited、カスタムL、カスタムX、カスタムX Limited

低・中速域で優れたトルクを発揮するロングストロークを採用したKF−VEエンジンは、徹底したメカニカルロスの低減やインテークポート形状の最適化を行うことで、広いトルクレンジを確保。ストップ&ゴーの多い街中でも、スムーズな発進・加速、キビキビした走りを可能にしました。また、燃焼効率に優れたコンパクト燃焼室の採用や、筒内の混合気流動の最適化により、クラストップレベル※の低燃費を実現しました。
※軽自動車クラス。2006年9月現在。ダイハツ調べ。

TOPAZ NEO
ツインカム3気筒12バルブターボ
KF-DET

最高出力(ネット)47kW〔64PS〕/ 6,000rpm
最大トルク(ネット)103N・m〔10.5kg・m〕/ 3,000rpm

21.5 km/ℓ (2WD・CVT)10・15モード走行燃料消費率

燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。
実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、
それに応じて燃料消費率が異なります。

平成22年度 燃費基準+20%達成車
カスタムRS(2WD)

平成22年度 燃費基準+10%達成車
カスタムRS(4WD)

★★★ 低排出ガス車
平成17年 排出ガス基準50%低減 窒素酸化物大幅低減
カスタムR、カスタムRS

低・中速域での豊かなトルクを発揮するKF−VEエンジンにターボをプラスし、発進直後から高速走行まで、力強くスムーズな加速感を生み出します。

滑らかな走りと低燃費に貢献するトランスミッション(CVT/4AT)

変速ショックとタイムラグのないスムーズな加速、そして低燃費に貢献する新開発CVT。世界初※のインプットリダクション方式3軸ギヤトレーン構造を採用し、ベルト回転速度の低減を図ることにより、きわめて優れた動力伝達効率を実現するとともに、世界トップレベルの軽量・コンパクト化を達成しました。また、4ATについても、高剛性ケース、ギヤ歯面加工、トルクコンバーターの小径化により、静かでレスポンスの良い加速を実現。変速制御の変更によりキックダウン時の変速ショックの少ないスムーズな加速を実現しています。
※2006年6月現在。ダイハツ調べ。

CVT

パワフル&スムーズな走りと低燃費を両立

電子制御で最適ギヤ比を選定する新開発CVTと燃焼効率に優れたKF-VEエンジンの組み合わせを採用。
従来のAT車に比べ大幅に燃費向上させるとともに、スムーズで快適な走りを実現しました。

力強い加速性能(40-80km/h 追越加速)

(NAエンジン/2WD車、ダイハツ調べ。)

燃費比較図(10・15モード)

(NAエンジン/2WD車、ダイハツ調べ。)

力強い登坂性能(15%勾配時の最高速度/2ndギヤの場合)

(NAエンジン/2WD車、ダイハツ調べ。)

上質で快適な走りと、会話の弾む室内空間。

優れた操縦性・走行安定性と、乗り心地のよさを両立。徹底的に追求した静粛性も、車内の快適性に貢献します。

軽快な走りとフラットな乗り心地を実現するサスペンション

超ロングホイールベースにより、優れた操縦安定性と快適な乗り心地を実現。フロントサスペンションには、マクファーソン・ストラット式コイルスプリングを、リヤサスペンションは、2WD車にトーコレクトブッシュを備えたトーションビーム式コイルスプリングを採用しました。また、ビームとトレーリングアームの形状を変更し、剛性・ジオメトリーも向上。さらに、スプリングやショックアブソーバー、サスペンションブッシュなどにチューニングを施しています。

操る歓びを極めたカスタムRSを設定

カスタムRSでは、フロント&リヤスタビライザーを採用（4WD車はフロントのみ）。フロントは、ストラット付にすることにより効率を上げ、ロール剛性をさらに向上させました。また、165/50R16タイヤの採用によりコーナリング時における優れた操縦安定性を実現。
さらに、ステアリングのギヤ比をクイック化（2WD車）して、きびきびとした軽快な操舵感を実現しました。

静かで、安定感に優れた走行性能を支える高剛性ボディ

プラットフォームの一新に伴い、ボディ構造の全面的な見直しを行いました。CAEによるシミュレーションを駆使し、最適な骨格配置と開口コーナー部の補強を実施。さらに、主要骨格に高張力鋼板と差厚鋼板を採用することで、軽量化を実現しながら、従来型に比べて捩れ剛性を約10%向上。高い安全性はもちろん、高い静粛性と優れた走行安定性に寄与する軽量な高剛性ボディを実現しました。

会話の弾む優れた静粛性

エンジンとトランスミッションの結合剛性向上を図るとともに、高剛性アルミオイルパンなどの採用により、エンジンノイズを源流から改善。
さらに2WD全車で2点+トルクロッド方式のエンジンマウントを採用。右側マウントに可動板液封を採用し、
アイドリングの振動と走行中の音や振動伝導効率を低減しました。
また、ドア下端にも2重シール化するとともに、ドアミラー形状の工夫などにより、風切り音やロードノイズも大幅に低減しています。

ユニット制振・防音技術

2点+トルクロッド方式エンジンマウント

※走行時における車内での話し声の聞き取りやすさを示す指標。

Ecology

KF-VEエンジン搭載車全車、グリーン税制に適合。
グローバルスタンダードとなりえる触媒技術など、環境性能トップを目指す。

≪省資源・低排出ガス化をさらに推進する先進の触媒システム≫

全ての触媒貴金属が自己再生する世界初※の「スーパーインテリジェント触媒」

※2006年6月現在。ダイハツ調べ。

スーパーインテリジェント触媒は、ダイハツが世界に先駆けて開発に成功した、浄化性能が永年にわたり劣化することのない画期的な触媒です。従来のインテリジェント触媒では、触媒貴金属のパラジウム（Pd）に自己再生機能を持たせたことに対し、スーパーインテリジェント触媒では、ロジウム（Rh）・白金（Pt）を加えた全ての触媒貴金属の自己再生機能を持たせることに成功。貴重な資源である貴金属使用量の大幅低減とクリーンな排出ガスの両立が可能になりました。

Super intelligent TOPAZ

［スーパーインテリジェント触媒のしくみ］
●触媒貴金属を金属イオンとして酸素イオンと結合させて特殊な結晶構造（ペロブスカイト型結晶）を持つセラミックにする。
●形成された結晶は排出ガス内の酸素過剰・不足に呼応し、酸素不足時には金属イオンが結晶から出て金属ナノ粒子を形成、酸素過剰時は結晶内に戻るという出入りを繰り返す。
●この変化の連続が「排出ガスの熱で金属粒子同士が融合→金属の表面積が減少し、触媒としての浄化性能が低下」という現象を防ぎ、高い浄化性能を少量の貴金属で発揮・持続することが可能になる。

■排出ガス中の貴金属状態比較

■ペロブスカイト型結晶

エンジン始動時の排出ガス浄化に効果を発揮する「触媒早期活性化システム」

イオンを検知して燃焼を制御するシステムを採用。イオン電流により燃焼状態をリアルタイムで検出し、エンジン始動直後の排出ガス浄化に効果を発揮します。スーパーインテリジェント触媒と合わせ、排出ガスのクリーン化を促進します。

■触媒早期活性化システム

ムーヴ・ムーヴカスタム 環境仕様表

				ムーヴ							
車両仕様	車両型式			DBA−L175S				DBA−L185S			
				GMMF	GPMF	GPGF	GBGF	GMMF	GPMF	GPGF	GBGF
	エンジン	型式		KF−VE							
		総排気量 (cc)		658							
		使用燃料		無鉛レギュラーガソリン							
	駆動装置	駆動方式		2WD				4WD			
		変速機		5MT	4AT		CVT	5MT	4AT		CVT
環境情報	燃料消費率	10・15モード燃費値（国土交通省審査値）※1 (km/ℓ)		23.5	21.0	21.0	23.0	21.5	19.8	19.8	22.0
		CO_2排出量 (g/km)		98.8	110.6	110.6	100.9	108.0	117.3	117.3	105.5
		参考　平成22年度燃費基準※2達成		平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%		平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+20%	平成22年度燃費基準+10%		平成22年度燃費基準+20%
			グリーン税制適合	○	○	○	○	○	○	○	○
			グリーン購入法適合	○	○	○	○	○	○	○	○
	排出ガス	認定レベル		平成17年規制75%低減レベル							
		認定レベル値(g/km)	CO	1.15							
			NMHC	0.013							
			NOx	0.013							
		参考		八都県市低公害車指定制度及び（LEV-7）京阪神七府県市指定低排出ガス自動車等の排出ガス基準をクリアしています。							
	騒音	適合騒音規制レベル		加速走行騒音規制値:76dB-A							
	エアコン冷媒使用量(冷媒の種類) (g)			300　（代替フロンHFC134-a）							
	環境負荷物質削減		鉛*1	自工会2006年目標達成（1996年比1/10 以下）							
			水銀*2	自工会目標達成（2005年1月以降使用禁止）							
			六価クロム	「環境への取り組み」欄参照							
			カドミウム	自工会目標達成（2007年1月以降使用禁止）							
		自工会目標適用除外品		＊1.鉛バッテリー（リサイクル回収ルートが確立されているため除外）　＊2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯（交通安全上必須な部品の極微量使用を除外）							
環境への取り組み	リサイクル			リサイクルし易い材料を使用した部品:インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、ガラスラン、ルーフモール、フロント・リヤバンパーなど リサイクル材の使用:ダッシュインナー／アウターサイレンサー、フェンダーエクステンションなど　樹脂、ゴム部品への材料表示:あり							
	環境負荷物質使用状況等		鉛	電子基盤・電子部品のはんだ、圧電素子、軸受／ベアリングに使用。 鉛廃止済み部品:ホイールバランサー、燃料タンク、電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホースなど							
			水銀	液晶ディスプレイに使用　水銀廃止済み部品:ディスチャージヘッドランプ							
			六価クロム	金属部品、ボルト・ナット類の防錆目的コーティングに使用。							
			カドミウム	使用廃止済み部品:電気・電子部品のICチップ基盤							

※1:燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの条件）が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。※2:省エネ法に基づき定められている燃費目標基準

LCA（ライフ・サイクル・アセスメント）の実施

材料・部品・車両の製造段階および走行、メンテナンス、廃棄の各段階での環境への影響をトータルに評価するLCAを実施しています。使用段階だけでなく、生産から廃棄までの全ライフサイクルで排出するCO_2やその他の大気汚染物質の総量を削減しました。

地球温暖化を防ぐために

温室効果ガスであるCO_2排出量の低減を目指して、軽量・高効率なエンジンやCVTの採用のほか、空気抵抗の低減、車両の軽量化などの最先端技術の投入を図り、L（5MT）、X Limited、カスタムX Limited、カスタムRS（2WD）は、平成22年度燃費基準＋20%を、L（4AT）、X、カスタムL、カスタムX、カスタムRS（4WD）は、平成22年度燃費基準＋10%を達成しています。

L（5MT）、X Limited
カスタムX Limited、カスタムRS（2WD）

L（4AT）、X、カスタムL、
カスタムX、カスタムRS（4WD）

クリーンな大気のために

自己再生機能により優れた浄化性能を維持するスーパーインテリジェント触媒や、触媒早期活性化システムの採用により、排出ガスのクリーン化を実現。KF−VE搭載車（L、X、X Limited、カスタムL、カスタムX、カスタムX Limited）は、「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」を、KF-DET搭載車（カスタムR、カスタムRS）は、「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」（共に国土交通省の低排出ガス車認定制度）を取得しています。

L、X、X Limited
カスタムL、カスタムX
カスタムX Limited

カスタムR、カスタムRS

優遇税制に適合

KF-VEエンジン搭載車は、低排出ガス車認定制度と平成22年度燃費基準+20%、+10%の同時適合により、グリーン税制に適合。自動車取得税が減額される優遇措置が受けられます。

グレード	適　合	減税額
L（5MT）、X Limited、カスタムX Limited	低排出ガス車 ＋ 平成22年度燃費基準+20%達成車	9,000円減税
L（4AT）、X、カスタムL、カスタムX	低排出ガス車 ＋ 平成22年度燃費基準+10%達成車	4,500円減税

	ムーヴカスタム									
	DBA−L175S			CBA−L175S		DBA−L185S			CBA−L185S	
	GPSF	GPVF	GBVF	GPSZ	GBVZ	GPSF	GPVF	GBVF	GPSZ	GBVZ
	KF−VE			KF−DET		KF−VE			KF−DET	
	658									
	無鉛レギュラーガソリン									
	2WD					4WD				
	4AT		CVT	4AT	CVT	4AT		CVT	4AT	CVT
	21.0	20.0	23.0	18.6	21.5	19.8	19.8	22.0	18.0	19.8
	110.6	116.1	100.9	124.8	108.0	117.3	117.3	105.5	129.0	117.3
	平成22年度 燃費基準+10%		平成22年度 燃費基準+20%	平成22年度 燃費基準	平成22年度 燃費基準+20%	平成22年度 燃費基準+10%		平成22年度 燃費基準+20%	平成22年度 燃費基準	平成22年度 燃費基準+10%
	○	○	○	—	—	○	○	○	—	—
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成17年規制75%低減レベル			平成17年規制50%低減レベル		平成17年規制75%低減レベル			平成17年規制50%低減レベル	
	1.15			1.15		1.15			1.15	
	0.013			0.025		0.013			0.025	
	0.013			0.025		0.013			0.025	
	八都県市低公害車指定制度及び（LEV-7）京阪神七府県市指定低排出ガス自動車等の排出ガス基準をクリアしています。									
	加速走行騒音規制値:76dB-A									
	300　（代替フロンHFC134-a）									
	自工会2006年目標達成（1996年比1/10 以下）									
	自工会目標達成（2005年1月以降使用禁止）									
	「環境への取り組み」欄参照									
	自工会目標達成（2007年1月以降使用禁止）									
	＊1.鉛バッテリー（リサイクル回収ルートが確立されているため除外）　＊2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯（交通安全上必須な部品の極微量使用を除外）									
	リサイクルし易い材料を使用した部品:インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、ガラスラン、ルーフモール、フロント・リヤバンパーなど リサイクル材の使用:ダッシュインナー／アウターサイレンサー、フェンダーエクステンションなど　樹脂、ゴム部品への材料表示:あり									
	電子基盤・電子部品のほんだ、圧電素子、軸受／ベアリングに使用。 鉛廃止済み部品:ホイールバランサー、燃料タンク、電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホースなど									
	液晶ディスプレイに使用　水銀廃止済み部品:ディスチャージヘッドランプ									
	金属部品、ボルト・ナット類の防錆目的コーティングに使用。									
	使用廃止済み部品:電気・電子部品のICチップ基盤									

リサイクル推進と環境負荷物質の低減

リサイクル可能なPP※1をバンパーなどの内外装部品に採用。塩素を含まないTPO※2材をルーフやウインドシールドモールなどに採用することで、車両全体での塩化ビニール樹脂の使用量を低減しています。またリサイクル部品の解体作業の効率化を目指して、取り外し作業性向上に寄与するポイントを明示する解体性向上マークを大型部品に採用しました。環境負荷物質の低減としては、燃料タンクやボディの電着塗装などから鉛を無くし、鉛使用量については1996年比で1/10低減。さらに、六価クロム使用量についても低減を図っています。

※1.Polypropylene　※2.Thermo Plastic Olefin

Safety

軽自動車初※1のSRSニーエアバッグ、プリクラッシュセーフティシステムを設定。広い室内空間と高い安全性能を両立。

Passive Safety

TAF 進化した衝突安全ボディ〈TAF（タフ）〉

TAFは、Total Advanced Functionボディの略で、総合的に衝突安全機能が進化したボディという意味の造語です。

国内および欧州の衝突安全基準を余裕を持ってクリアしたのはもちろん、世界で実施されている厳しい試験法を組み合わせた衝突実験においても十分な生存空間を確保。さらにダイハツでは、多様な交通事故を考慮して独自の目標を設定し、実際の事故に極めて近い「クルマ対クルマ」衝突実験を行い、高い衝突安全性能を目指しています。骨格構造は、フロントサイドメンバーを高効率エネルギー吸収構造とするとともに、衝撃分散式ボディ構造や高張力鋼板の採用などにより、衝撃吸収性能の向上や強固なキャビンの実現と軽量化を両立させました。

：前面衝突　：側面衝突　Photo：衝突安全ボディ＜TAF（タフ）＞。※写真は補強箇所を説明するために合成、着色したものです。

クルマ対クルマの衝突安全性能

自車よりも重い乗用車を相手車両として、50km/h同士での前面衝突実験、および側面衝突実験を行った結果、十分な生存空間が確保され、高い安全性が実証されました。

50km/h クルマ対クルマ前面衝突実験

50km/h クルマ対クルマ側面衝突実験

多様な角度からの衝突実験

世界最高水準の前面フルラップ55km／h、前面オフセット64km／h、側面55km／h、後面55km／hの衝突実験を実施。いずれの角度からの実験においても十分な生存空間が確保されていることが実証されました。

55km/h 前面衝突実験

64km/h オフセット衝突実験

55km/h 側面衝突実験

55km/h 後面衝突実験

歩行者への傷害を軽減するボディ

万一の対人事故を考慮して、歩行者傷害軽減ボディを採用。歩行者の傷害を軽減するために、フードやフェンダー、ワイパーピボットなどの各所に衝撃緩和装置・吸収スペースを設けることで、歩行者保護性能をより高めています。

Active Safety

VSCに加え、インテリジェントドライビングアシストを設定。軽自動車としては初めて※1となる「プリクラッシュセーフティシステム」や「車線逸脱警報機能」に、レーダークルーズコントロールを加えた先進の安全装備です。（カスタムRSの2WD車にインテリジェントドライビングアシスト＆セーフティパック※2としてメーカーオプション）2006年12月発売予定

軽自動車初※1 プリクラッシュセーフティシステム

交通事故で最も件数が多いのが追突事故、その追突事故の大半が脇見や居眠りなどの不注意によるもの。このような事故に効果的なのが「プリクラッシュセーフティシステム」です。測距性能に優れたレーザーレーダーとパターン認識に優れた画像処理を融合させたセンサーフュージョン技術を世界で初めて※1採用。先行車の認識性能を高めることで、より早く、より正確に危険を察知することが可能になりました。

［先行車に接近］（余裕回避）
走行中、レーザーレーダーより先行車を検知。先行車に接近し、追突のおそれがあるとシステムが判断した場合、音と表示で警報し、続いて運転席シートベルトの弱い引き込みによる体感警報を与えます。

［さらに接近］（回避限界）
ドライバーのブレーキ操作があれば、システム側でブレーキアシストによる減速補助を行い、またシートベルトの強い引き込みを行います。

［追突の回避が困難］（回避不能）
自動でブレーキをかけ、運転席／助手席シートベルトの強い引き込みを行うことで衝突による衝撃、被害を軽減します。

※2.インテリジェントドライビングアシスト＆セーフティパックとは、インテリジェントドライビングアシスト、VSC、リバース連動ドアミラー、SRSサイドエアバッグ（運転席・助手席）＆SRSカーテンシールドエアバッグ（前後席）、ダイナミックサポートヘッドレスト（フロント）のセットです。

※1.2006年9月現在。ダイハツ調べ。

SOFI 乗員にやさしい安全インテリア〈SOFI(ソフィ)〉

SOFIは、Safety-Oriented Friendly Interiorの略で、乗員にやさしく、より安全なインテリアを表した造語です。

軽自動車初※1 SRSニーエアバッグを設定した7エアバッグシステム

SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)&SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)は、万一の衝突の際、車両側面からの衝突に対して前席の胸部および、前後席乗員の頭部側面を覆うようにしてひろがり乗員への衝撃を緩和します。また、軽自動車としては初めてSRSニーエアバッグを設定。前面衝突時に下半身(主に膝)を拘束し、シートベルトの働きに加えて乗員の保護効果を高めます。

7エアバッグシステム　SRSニーエアバッグ

ダイナミックサポートヘッドレスト(フロント)

車両後面から中低速で衝突を受けた場合、乗員の身体がシートバックに押しつけられる動きを利用して、ヘッドレストを前方に移動。頭部の動きを少なくすることで頚部衝撃を緩和し傷害を軽減します。

ダブルプリテンショナー&フォースリミッター機構付フロント3点式ELRシートベルト

前席に、前方からの強い衝撃を感知するとシートベルトを瞬時に巻き取り乗員の拘束効果を高めるダブルプリテンショナー機構と、シートベルトに一定以上の荷重がかからないようにすることで、乗員の胸部への負担を緩和するフォースリミッター機構を採用しました。

(X、X Limitedは、SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)&SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)とダイナミックサポートヘッドレストをセーフティパックとしてメーカーオプション。カスタムX、カスタムX Limited、カスタムRSは、SRSニーエアバッグとダブルプリテンショナー&フォースリミッター機構付フロント3点式ELRシートベルトをプラスしたセーフティパックとしてメーカーオプション)2006年12月発売予定

衝撃吸収ステアリング

万一の衝突時に、ある一定以上の衝撃を受けるとステアリングシャフトが収縮。ドライバーの頭部や胸部に与える影響を軽減します。

ヘッドインパクトプロテクション

ピラーガーニッシュやルーフ内部には、乗員の頭部などを保護するために、衝撃を緩和するエネルギー吸収材を内蔵しています。

ブレーキペダル後退防止機構

衝突などの衝撃によりブレーキペダルが後退するのを抑え、ドライバーの脚部に与える影響を軽減。また足が挟まり脱出の妨げとならないように配慮しています。

軽自動車初※1 車線逸脱警報機能

ドライバーが脇見や居眠りなどで車線から逸脱しかけたときに警報を発します。

レーダークルーズコントロール

ドライバーが任意に設定した速度をキープし、スムーズで快適なクルージングをサポートするクルーズコントロール機能に加え、レーザーレーダーにより先行車の存在を認識・判断。先行車を検知すると、設定した車速内で適切な車間距離を保ちながら追従走行を行います。

①定速制御　②減速制御　③追従制御　④加速制御

①定速制御:希望の車速(約45〜100km/h)をスイッチでセットすることにより定速走行を開始。希望の車間距離(3段階)を車間距離切り替えスイッチで選択。②減速制御:自車線上に自車より遅い先行車を検知するとスロットルを閉じて減速します。より大きな減速が必要な場合は、ブレーキ制御を行います。十分な減速ができていない状態で先行車に接近した場合は、警報を鳴らし、ドライバーの操作(ブレーキなど)を促します。③追従制御:減速制御後は先行車の車速変化に合わせてドライバーの選択した車間距離になるように追従(ただし車速上限はセット車速まで)。④加速制御:先行車が車線変更などでいなくなった場合は、セット車速までゆっくり加速し、定速走行にもどります。

VSC※3

制動時における車輪のロックを防ぐABS、加速時などで駆動輪のスリップを防ぐTRC※4、コーナリング時の横滑り制御、この3つの制御を組み合わせ、急なハンドル操作や滑りやすい路面での旋回時にも車両安定性を確保するVSCを採用しました。

※ 3.Vehicle Stability Control　※ 4.Traction Control

Variation

Original Accessory お客さまの好みに応じられる、3つの内外装コーディネイト商品群。

SPORZA
新型ムーヴカスタムのもつ先進性を強調する
アイテム群です。

LUXUARY
新型ムーヴカスタムのもつ上質感を、
より一層引き立てるアクセサリー群です。

CASUAL
新型ムーヴのもつ明るく、華やかな雰囲気を
さらに高めるコーディネイト商品群です。

「フレンドシップシリーズ」をフルモデルチェンジ。 2007年1月発売予定。

軽自動車の福祉車両は、狭い路地にも乗り入れられるコンパクトなボディサイズや、優れた経済性などが評価されて、
販売台数を着実に伸ばしてきました。その中で、ダイハツの「フレンドシップシリーズ」は、約46%※のシェアを獲得しています。※2005年度実績。ダイハツ調べ。

Friendship

Photo:ムーヴ フロントシートリフト

■ムーヴ フロントシートリフト

スイッチひとつで助手席が90度回転・昇降するオール電動シートリフトを採用。助手席への乗り降りがさらにスムーズになりました。

■ムーヴ助手席回転スライドシート車

簡単な操作で助手席を90度回転させた後、乗り降りしやすいように、さらに230mmスライドさせることができます。

メーカー希望小売価格

シリーズ	グレード	エンジン	駆動	トランスミッション	車名・型式	価格※（単位:円） 消費税込み	消費税抜き
ムーヴ	L	KF-VE	2WD	5MT	DBA−L175S−GMMF	1,018,500	970,000
				4AT	DBA−L175S−GPMF	1,018,500	970,000
			4WD	5MT	DBA−L185S−GMMF	1,139,250	1,085,000
				4AT	DBA−L185S−GPMF	1,139,250	1,085,000
	X		2WD	4AT	DBA−L175S−GPGF	1,165,500	1,110,000
			4WD		DBA−L185S−GPGF	1,286,250	1,225,000
	X Limited 2006年12月発売予定		2WD	CVT	DBA−L175S−GBGF	1,239,000	1,180,000
			4WD		DBA−L185S−GBGF	1,359,750	1,295,000
ムーヴカスタム	カスタムL		2WD	4AT	DBA−L175S−GPSF	1,165,500	1,110,000
			4WD		DBA−L185S−GPSF	1,286,250	1,225,000
	カスタムX		2WD	4AT	DBA−L175S−GPVF	1,281,000	1,220,000
			4WD		DBA−L185S−GPVF	1,401,750	1,335,000
	カスタムX Limited 2006年12月発売予定		2WD	CVT	DBA−L175S−GBVF	1,365,000	1,300,000
			4WD		DBA−L185S−GBVF	1,485,750	1,415,000
	カスタムR	KF-DET	2WD	4AT	CBA−L175S−GPSZ	1,449,000	1,380,000
			4WD		CBA−L185S−GPSZ	1,569,750	1,495,000
	カスタムRS		2WD	CVT	CBA−L175S−GBVZ	1,554,000	1,480,000
			4WD		CBA−L185S−GBVZ	1,674,750	1,595,000

※北海道の2WD車は10,500円（税抜き10,000円）高、価格にリサイクル料金は含まれません。

We do COMPACT.
ダイハツ工業株式会社
本社:〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号　東京支社:〒103-8408 東京都中央区日本橋本町2丁目2番10号
本冊子に関するお問い合わせは総務・広報部 広報室へ
TEL〈東京〉03（3279）0815　〈大阪〉072（754）3047　URL:http://www.daihatsu.co.jp

R100
古紙配合率100%の再生紙を使用しています。
2006年10月発行